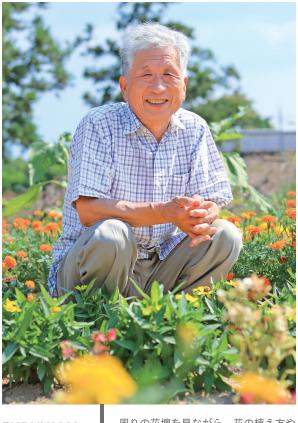
## しおり暮らし

砂 み んなの笑顔を生み出す「道林花壇」 利だらけの空き地を利活用

健一さん(伊達崎



**FURUYAMA KENICHI** 

周りの花壇を見ながら、花の植え方や 手入れの仕方を研究。「みんなに喜ん でもらいたい」と話す古山さん。

> を作ろう」と提案。「いいね、やるべ」 して土砂や雑草を取り除き、 と快い返事を受け、近所の人と協力 土地を使って、みんなで『道林花壇』 存在を思い出し、 -方
>
> 「方
>
> 「方
>
> に
>
> の
>
> 花
>
> 塩
>
> を
>
> 作
>
> り
>
> ま
>
> し
>
> た
>
> 。

 $\frac{2}{0}$ 

かべて、今日も花壇へ出掛けます。 らせて」と嬉しい声掛けも。花を見 さんは、「みんなに喜んでもらうた ていると、「きれいだね。写真を撮 節に合わせて、色鮮やかな花が並び したい」とにっこり。花の世話をし チューリップやひまわりなど、 喜んでくれる人の笑顔を思い浮 石ころ一つ無いきれいな花壇に 毎日花の様子を見に行く古山

思っていた古山さん。 作ってていいな」とうらやましく 花を植えています。 花の名所となりました。 道行く人を楽しませる、 が敷かれ、手付かずだった空き地の 道林花壇」を作った古 年に2回花を植え替え、 現在9団体が各地区で 自宅前の空き地を利 町の環境美化 町内会へ「うちの 「みんな花壇を 40年以上砂利 町の新たな 活動

輪が広まり、

ここ数年で、

## 【編集後記】

桃づくりに励む農家さんを取材しました。 撮影に伺ったのは、収穫の最盛期。お忙し いはずなのに、やさしく笑顔で迎えてくだ さり、そんな農家さんに大切に育てられた 桃だからこそ、こんなにもおいしいのだと 実感しました▼農家さんのたゆまぬ努力に よって、台風や凍霜害など度重なる危機を 乗り越えてきた桃。一つ一つの果実に、た くさんの苦労や願いが込められています。 かじった瞬間、口いっぱいに幸せを感じる と共に、苦難を越えていく「負けない力」も 分けてもらえたような気がしました(愛莉)

## 人口(前日比)7日1日付

▼八口(則万比)/万1口[1]				
人口	計	1	1,425 人	(-5)
※住民基本 台帳/外国	男		5,521人	(+1)
人含む	女		5,904 人	(-6)
世帯数	4,600 世帯			(-4)
転入など	26人		出生	6人
転出	25人		<b>那</b> 十	12人

## ◆今月の納税

- 町県民税 (普通徴収2期)
- 国民健康保険税 (普通微収2期)

健一さん。

- 介護保険料 (普通徴収2期)
- 後期高齢者医療保険料 (普通徴収1期)

期限 8月31日四

◆住民票/戸籍/印鑑・税証明/マイナンバーカード受取・申請・ 更新窓口延長 (毎週木曜日、午後7時まで。祝日除く。)

※当日午後5時までに税務住民課(☎582-2114)へ要予約。